

女川原子力発電所第2号機 工事計画審査	
資料番号	02-他-F-24-0026_改0
提出年月日	2021年10月11日

基礎版及び屋根トラスの応力解析における耐震性に影響を及ぼす要因の整理

対象の施設	耐震性に影響を及ぼす要因	検討内容	検討結果	申請上の位置付け
原子炉建屋基礎版 制御建屋基礎版	耐震壁部分の剛性低下	原子炉建屋及び制御建屋の基礎版の解析モデルにおいて、境界条件としてモデル化している耐震壁部分について、工認ケースでは質点系モデルの基本ケースと同様の剛性低下を考慮している。 影響確認として、質点系モデルにおける不確かさケースと同様に、耐震壁部分の更なる剛性低下を考慮した場合の影響を確認した。	耐震壁部分の更なる剛性低下を考慮しても、基礎版の耐震性が確保されることを確認した。	耐震壁部分の更なる剛性低下は質点系モデルでは各施設の耐震計算書に示していることを踏まえ、 各施設の耐震計算書の別紙 にて説明する。
原子炉建屋屋根トラス	耐震壁部分の剛性低下	原子炉建屋屋根トラスの解析モデルにおいて、モデル化している耐震壁部分について、工認ケースでは質点系モデルの基本ケースと同様の剛性低下を考慮している。 影響確認として、質点系モデルにおける不確かさケースと同様に、耐震壁部分の更なる剛性低下を考慮した場合の影響を確認した。	耐震壁部分の更なる剛性低下を考慮しても、屋根トラスの耐震性が確保されることを確認した。	耐震壁部分の更なる剛性低下は質点系モデルでは各施設の耐震計算書に示していることを踏まえ、 各施設の耐震計算書の別紙 にて説明する。
原子炉建屋屋根トラス	屋根スラブ面外剛性考慮	原子炉建屋屋根トラスの工認ケースでは屋根スラブの面外剛性を保守的に考慮していないため、面外剛性を考慮した場合の影響を確認した。	屋根スラブの面外剛性を考慮した場合でも、工認ケースと同等の応答であり、また、屋根トラスの耐震性が確保されることを確認した。	設計条件と同等の応答であり、その内容について 補足説明資料 にて説明する。
原子炉建屋屋根トラス	レーリー減衰	原子炉建屋屋根トラスの工認ケースでは剛性比例型減衰としているが、剛性比例型減衰以外の減衰としてレーリー減衰とした場合の影響を確認した。	レーリー減衰とした場合でも、工認ケースと同等の応答であり、また、屋根トラスの耐震性が確保されることを確認した。	設計条件と同等の応答であり、その内容について 補足説明資料 にて説明する。